

福井県における建設工事従事者の安全および健康の確保に関する計画【概要版】

現状と課題

1. 建設業における労働災害により、令和元年には県内で 158 名もの死傷者が発生しており、労働災害根絶に向けた一層の取組が必要
2. 一人親方等は、建設工事の現場では、他の労働者と同様な作業に従事していることから特段の対応が必要
3. 建設工事従事者の高齢化が進行する中、中長期的な担い手の確保が急務

第1 基本的な方針

1. 適正な請負代金の額、工期等の設定
2. 設計、施工等の各段階における措置
3. 安全および健康の確保に関する意識の向上
4. 建設工事従事者の処遇の改善および地位の向上
5. 建設業における担い手の確保の推進

第2 総合的かつ計画的に講ずべき施策

1. 建設工事の請負契約における経費の適切かつ明確な積算等
 - (1) 安全および健康の確保に関する経費の適切かつ明確な積算等
 - (2) 安全および健康に配慮した工期の設定
2. 責任体制の明確化
3. 建設工事の現場における措置の統一的な実施
 - (1) 建設業者間の連携の促進
 - (2) 一人親方等の安全および健康の確保
 - (3) 特別加入制度への加入促進等の徹底
4. 建設工事の現場の安全性の点検等
 - (1) 建設業者等による自主的な取組の促進
 - (2) 工法や資機材の普及の促進
5. 安全および健康に関する意識の啓発
 - (1) 安全衛生教育の促進
 - (2) 安全および健康に関する意識の啓発に係る自主的な取組の促進
6. 墜落・転落災害の防止対策の充実強化
 - (1) 労働安全衛生法令の遵守徹底等
 - (2) 墜落・転落災害防止対策の充実強化
7. 建設工事従事者の処遇および地位の向上を図るための施策
 - (1) 社会保険等の加入の徹底
 - (2) 建設キャリアアップシステムの活用推進
 - (3) 「働き方改革」の推進
8. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する措置
9. 建設業における担い手の確保の推進
 - (1) 建設業におけるイメージアップの推進
 - (2) 建設業における入職促進および離職防止
 - (3) 建設業におけるデジタル化による生産性向上
 - (4) 建設業における円滑な事業承継の推進

第3 計画の推進体制等

1. 計画の推進体制
厚生労働省福井労働局、国土交通省近畿地方整備局、建設産業関係団体等と連携し本計画の施策を推進
2. 施策の推進状況の点検と計画の見直し
本計画の定める施策について、国の基本計画の変更等に合わせ、見直し・検討を実施